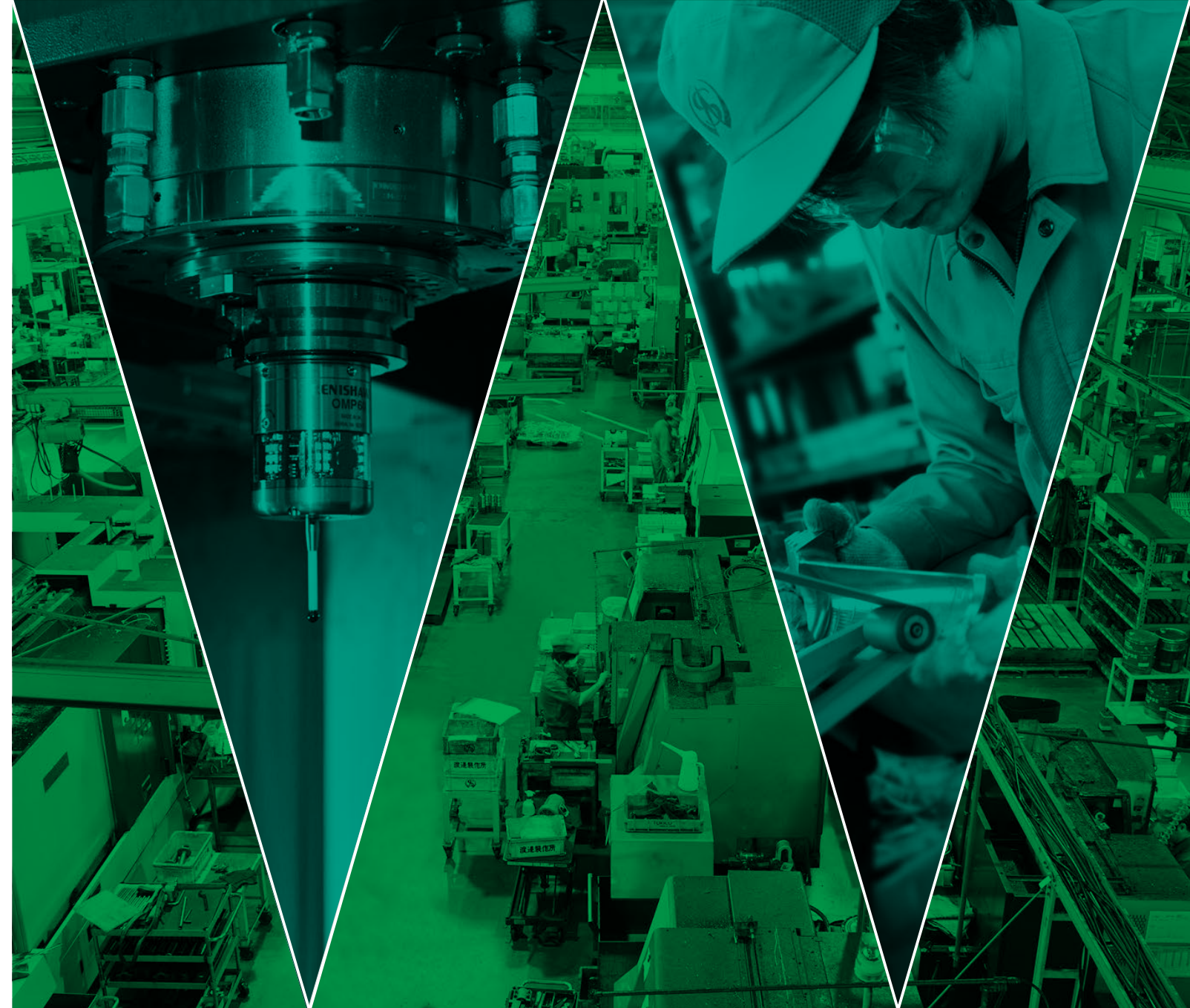


WATANABE



COMPANY PROFILE

株式会社 渡邊製作所

〒959-1327 新潟県加茂市千刈1丁目1番12号
TEL.0256-52-0897(代) FAX.0256-52-0794

<https://www.watanabe-lab.co.jp/>

WATANABE

大きな信頼に、 先進の技術をのせて。

匠のものづくりのまち、新潟県加茂市。

日本三百名山のひとつ、粟が岳から流れる加茂川の清流に寄り添うこの地に、
精密機械部品の加工・組立・開発を行う渡邊製作所があります。

お客様のために心をこめてつくる。誠意と熱意をもって接する。

すべての技術者が確かな腕と豊かな心を、加茂の地で培っています。

「信頼」の言葉を深く心に刻み、先進の機械加工品をつくり

よりお客様のお役にたつことを約束いたします。

私たち渡邊製作所は、昭和53年の創業時より

お客様から頂く技術課題を達成することで信頼を積み重ねてまいりました。

その経験の中で培ってきた1人1人の技術力が今の弊社の強みとなっております。

「モノづくりはヒトづくりである」

あらゆるものを取り巻く環境が複雑化し、将来の予測が困難な時代において、

モノづくりに携わる技術者の重要性和価値は益々大きくなっていくものと確信しております。

私たちはこれからも日本のモノづくりの一端を担う企業として、

お客様に最適なソリューションを提供するための技術力を磨き、

皆様の期待を超えるモノづくりを通じて、広く社会に貢献してゆきたいと考えております。

どうかこれからも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役 渡邊 正紘



ミクロン単位まで正確に。
熟練の技術者による
ユニット組立。

約10年のキャリアをもつ技術者が、何百もの機械加工品を使い、狂いのないユニットをつくって納品。お客様側で行う工程の一部を私たちが請け負うことで、お客様は、短期間で市場に製品を送り出すことができます。



すべてのねじの締め付けをトルクレンチを使って管理しています。



電流のオン・オフを行う高圧遮断機のユニット。
400点の部品からなる。

TECHNIQUE 技術

類いまれなる技術で、
多様化するニーズに
応えます。

特殊技能を必要とするユニット組立から、
わずか数ミリの部品加工まで。
地場の特性を活かした技術で、
あらゆる産業のお客様から
高い信頼を獲得しています。

組立
ASSEMBLY

加工
PROCESSING

開発
DEVELOPMENT



自社製品の開発で、
これからの製造業を
支えます。

生産現場で必要とされるツールを開発し、製造業界のさらなる発展に貢献しています。自社開発製品であるハイブリット型デジタルトルクレンチは、トレーサビリティ管理に重点をおいたトルクレンチで、現在は飛行機のエンジンの組立などにも使用されています。トレーサビリティに寄与する製品の開発を目指しています。

私たちの
原点である部品は、
手を抜くことなく丁寧に加工。

1センチに満たない極小部品から大型部品まで、少量多品種の依頼にも対応。小さな部品の加工から始まった渡邊製作所だからこそ、ひとつずつこだわり丁寧につくっています。



機械が出来ないところの品質は熟練技能者が支えています。

EQUIPMENT

設備

高い顧客満足度につながる 万全の生産体制。

技術者一人ひとりが高度なスキルを身につけ、お客様の求める品質・納期・コストに対応。4軸・5軸加工機でつくられる機械加工品は、特別訓練を受けた技術者が丹念に研磨するなど、他社では行っていない工程まで請け負います。さらに、効率的な生産ラインや約100社の周辺企業の協力により、パワフルかつフレキシブルな生産体制を確立しています。

最新鋭の設備を揃え、多彩なニーズに対応します。

時代の要求に応えるため、最新鋭の設備を導入。
高い生産性で、ここにしかない上質な機械加工品を生み出します。

FH100S



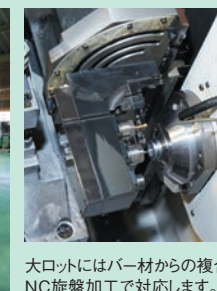
1m角パレット、320本の刃物で大型複雑な加工に対応。

FMSライン



横MC3台連結、1台月間600時間を目指して稼働。

NC自動旋盤



大ロットにはバー材からの複合NC旋盤加工で対応します。

NC旋盤



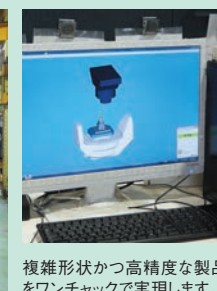
難削材・高精度・薄肉形状の加工で豊富な実績があります。

5面加工機



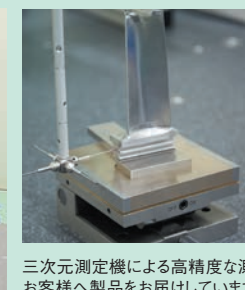
門型5面加工機による大物加工にも対応。

5軸加工機



複雑形状かつ高精度な製品をワンチャックで実現します。

三次元測定機



三次元測定機による高精度な測定データを添付してお客様へ製品をお届けしています。

PRODUCTS 製品

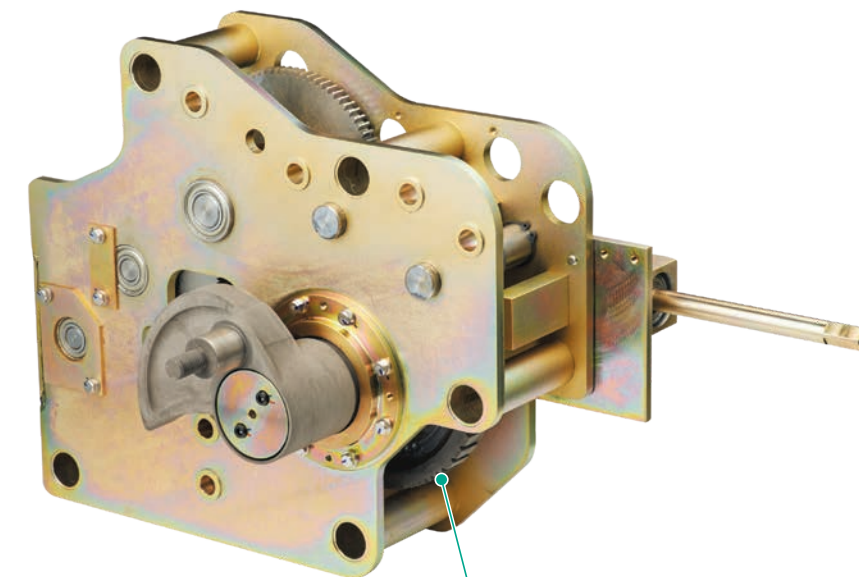
高度な技術に裏打ちされた 精度の高い機械加工品。

専用機器、自動車や電車の部品、発電やポンプ駆動に使われる蒸気
極小部品から大きな部品の加工まで、卓越した技術力と最新鋭の設備

タービンのブレード…

を駆使し、多種多様なニーズに対応しています。

▶機械加工品の一例



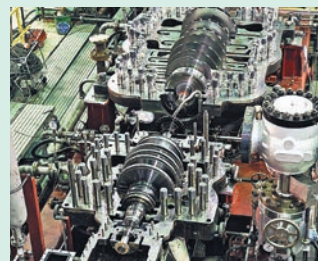
鉄道車両向け モーターブラケット

鋳物／鍛造／ロストワックス等の
素材手配から機械加工までを一括
対応できる生産体制があります。



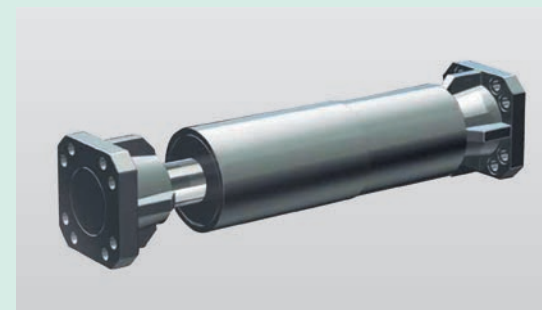
一般産業／ 建機向け油圧機器

毎月数万個といった大ロットの量
産部品を、安定した品質を保ちな
がら実現しています。



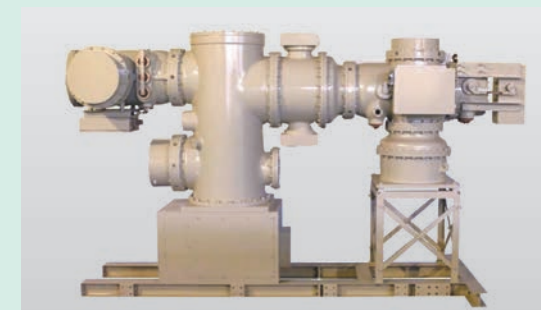
タービンブレード 静翼・動翼

難削材の加工を高速／高精度で
実現できる技術力があります。仕上
げの研磨工程では技能者が1個ず
つ丁寧に手仕上げしています。



免震／制振オイルダンパー

徹底したQCD管理のもと、生産設備をフル活用してお客
様の高いニーズに応え続けています。



受変電設備向け開閉装置

ものづくりの街、新潟県燕三条地域に隣接する地の利を
活かし、板金加工や熱処理、メッキといった特殊工程を含む
製品を組立まで対応します。

Digital Torque Wrench

デジタル トルクレンチ

デジタル化することで、トルク管理がより正確になります。
また、無線でパソコンやPLCと連携することにより、
データの保存→2次利用や、ポカヨケの構築が可能になります。



▶ 締付作業を確実に支援 バーグラフ&LED表示／ブザー音／バイブレーション3つの感覚でお知らせ



[設定] 下限値～上限値 青LED点灯 [設定] 上限値オーバー 赤LED点灯

無線通信:「ZE」※HTWの場合はオプション

1つの受信機(パソコン)で
トルクレンチ255台まで対応



無線受信機

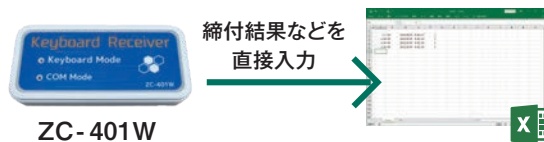
シンプルにパソコンに 接続する受信機(ZC-202W他)

- 通信距離 30m～60m
- トルクレンチID管理 最大255台



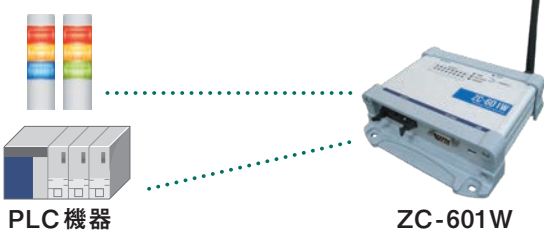
キーボード入力を 可能とする受信機(ZC-401W)

- ZC-202Wの機能に加え、
エクセルなどへの直接入力機能付き
- トルク値の他、締付日時や判定結果も出力可能



シリアル通信/外部出力対応機 (ZC-601W)

- 締付データをシリアル通信でPLC等へ
- PLCからトルクレンチの設定変更が可能
- 外部接点出力16点(OK信号:8点、NG信号:8点)

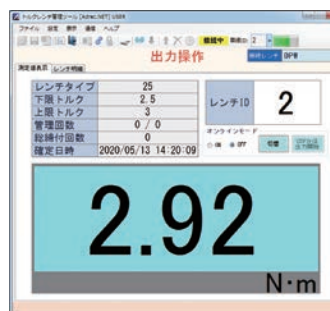


各種ソフトウェア

▶ 様々なソフトウェアを無償で提供します

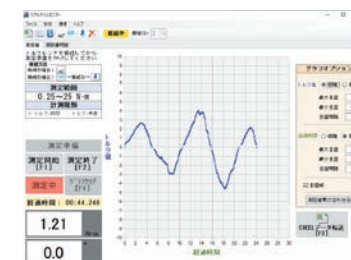
トルクレンチの基本設定を行う

標準ソフト「Adrec.Net」



トルクと角度の関係が分析できる

リアルタイムモニター



独自ソフトの構築が容易になる

通信クラスライブラリ



▶ 製造支援、トレーサビリティが可能なソフトウェアも提供(有償)

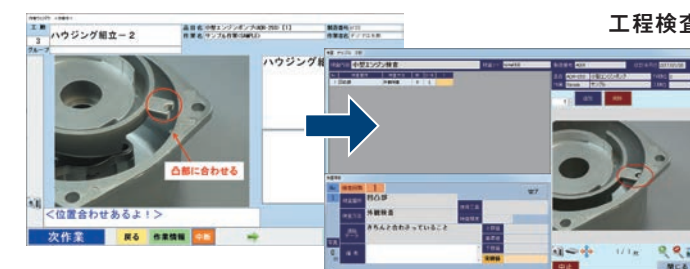
製造支援ソフト

デジプロマスタ



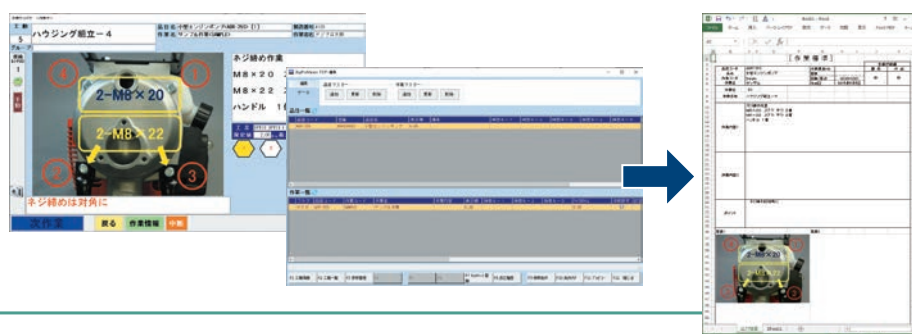
デジプロマスタと連動して検査履歴が残せる

デジプロ検査



デジプロマスタから作業標準書が作成できる

デジプロ作業標準書作成



写真も
そのまま出力





本社工場



本社工場



芝野工場



千刈工場

基本方針

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 一、お客様の満足を得て企業は繁栄する | 一、品質重視の考え方で仕事を進める |
| 一、従業員の福祉を向上する | 一、創意工夫により技術力の蓄積と向上を計る |

Corporate Profile

会社概要

名 称	株式会社 渡邊製作所
代 表 者	代表取締役 渡邊正紘
所 在 地	〈本社工場〉〒959-1327 新潟県加茂市千刈1丁目1番12号 TEL:0256-52-0897(代) FAX:0256-52-0794 〈千刈工場〉〒959-1327 新潟県加茂市千刈3丁目102番1号 TEL:0256-53-3761(代) FAX:0256-53-3264 〈芝野工場〉〒959-1363 新潟県加茂市芝野17番8号 TEL:0256-52-0844(代) FAX:0256-52-0842
創 業	昭和53年8月15日
資 本 金	4,000万円
事 業 内 容	精密機械部品の製造及び機械部品組立、トルクレンチの製品開発及び販売
主要生産品目	超高压遮断変電機、タービンブレード翼、輸送機器向けサスペンション、油圧機器、トルクレンチ
主 要 取 引 先	株式会社 東芝(府中事業所、浜川崎事業所)、株式会社 日立製作所、富士電機 株式会社、日立Astemo株式会社、 株式会社 ナチハイドロリクス、株式会社 タツノ、ボッシュ・レックスロス 株式会社、株式会社 中村製作所、三菱重工業 株式会社(広島製作所)、 住友重機械工業 株式会社(田無製造所、愛媛製造所)、住友重機械イオンテクノロジー 株式会社、 三菱日立パワーシステムズ 株式会社(横浜工場、長崎工場)

渡邊製作所は、品質マネジメントシステム **JISQ9100**、
環境マネジメントシステム **ISO14001** の認証取得事業所です。

JISQ9100対象

- ①一般産業用機器部品の機械加工
- ②超高压遮断変電器用部品の製造及び組立



Milestone

沿 革

昭和53年 8月	新潟県三条市下保内に創業、トルクレンチ部品、油圧バルブ部品の製造を開始する	平成 9年 8月	NC自動旋盤を増設する。FMSライン、マシニングセンター増設、スタッカー・クレーン60棚、段取りステーションにチルトローディングを導入
昭和55年 2月	株式会社に改組	平成11年 4月	ISO9002を認証取得
昭和57年 1月	資本金を2,000万円に増資、NC自動旋盤を導入する	平成12年 8月	千刈工場改築、NC自動旋盤増設、横型マシニングFMSラインを増設
昭和62年 4月	新潟県加茂市下条に加茂工場を新設、NC自動旋盤を増設する	平成12年 11月	資本金4,000万円に増資
昭和63年 12月	加茂工場に移転、集約する	平成14年 10月	新生産管理システム導入
平成 元年 5月	東京営業所開設	平成14年 11月	ISO9001、2000年版更新
平成 2年 6月	マシニングセンターを導入する	平成15年 7月	加茂市千刈1丁目に千刈第2工場を新設
平成 3年 3月	第2工場を増築、NC旋盤の増強を計る	平成16年 5月	千刈第2工場にNC旋盤工程を移設
平成 4年 2月	横型MCによるFMSを導入し無人自動化を計る。横型MCの導入を期に製造業としての枠を広げ、部品加工から組立完成品納入までの体制を強化する	平成17年 12月	千刈工場、ISO14001を認証取得
平成 8年 12月	深穴加工機のガンドリルマシンを導入する	平成18年 2月	ハイブリッド型トルクレンチ 販売開始
平成 9年 1月	門型5面加工機を導入し、より大物加工に対応出来る体制を強化	平成19年 7月	加茂市千刈1丁目の千刈第2工場を本社とするため移転
平成 9年 2月	加茂市千刈3丁目に千刈工場新設	平成23年 12月	CNC自動旋盤2台導入
		平成25年 10月	5軸制御立型マシニングセンタ導入
		平成27年 3月	航空・宇宙、防衛の規格 JISQ9100を認証取得
		令和元年 11月	渡邊正紘が代表取締役に就任

株式会社 渡邊製作所 <https://www.watanabe-lab.co.jp/>



北越の小京都
雪椿のまち

